



「子育て支援 PR 動画」の映画館での上映について

1 動画を通して「子育て支援の充実」を市外へ発信。初の映画館 CM も実施

松戸市は、子育て世帯をメインターゲットに、市が誇れる子育て支援等を広く市外へ情報発信し、市外からの人口流入及び市民の定住を促進するため、子育て支援 PR 動画を制作しました。

本動画は、松戸市近隣の映画館（4 館）で本編上映前の CM（以下シネアド）として平成 28 年 10 月 1 日（土）から上映を開始しました。

また、平成 28 年 10 月 6 日（木）10:00 から、松戸市の公式 YouTube チャンネルにて公開を開始しています。子育て支援のシネアドを実施するのは千葉県内の市町村では初めてのことです。

千葉県松戸市にサーキットが誕生！？ 母親がベビーカーでピットイン



松戸市子育て支援 PR 動画

10 月 1 日（土）～

松戸市近隣の映画館（4 館）にて公開

10 月 6 日（木）10:00～

YouTube にて公開

<https://youtu.be/0tj-Cs9636s>



2 子育て支援の充実をカーレース風に表現

■動画ストーリー

主人公はベビーカーを押すお母さんと赤ちゃん。泣き顔の赤ちゃんに困り果てた様子のお母さんがベビーカーを押して歩いていると、突如グリーンヘルメットの集団が現れ、ベビーカーを瞬間に改造します。彼らの名は「松戸市子育てサポートクルー」。気づかぬうちにピットインしたお母さんと赤ちゃんは、見違えるほど進化したベビーカーと共にトップスピードで走りだし、笑顔で松戸の街を駆け抜けます。併走するお医者さんや、ロリポップマンの男性がサポートの充実を伝え、最後は保育園にゴール！大きく振られたゴールフラッグやクルーたちと一緒に大喜びのお母さんと赤ちゃんが映しだされます。

松戸市では「24時間体制の小児救急医療」や「5歳児からの英語体験」の他、近年話題となっている待機児童問題に関しても、「待機児童ゼロ」という充実した子育て支援体制がとられています。本動画内では、その充実さを伝えるキャッチコピーとして、『Family Support No.1』を掲げ、ラストに登場するよう演出したほか、動画のタイトルにも採用しました。

■PRムービー ストーリーボード





3 松戸市の子育て支援について

共働きで子育てしやすい街として、全国主要 100 自治体の中で千葉県内 1 位（※）に選ばれました。松戸市は、子育てを市全体で支援する体制を整備するとともに、市民のニーズに応じていくための環境づくりを全力で整えていきます。

※出典／日経 DUAL 調査「共働き子育てしやすい街」2015

本動画内に登場する、松戸市の子育て支援ポイントは下記のとおりです。

■24 時間体制の小児救急医療

毎日 18 時から 23 時まで、夜間小児急病センターで子どもの診察を受け付けているほか、子どもたちに総合的な医療を提供する松戸市立病院の小児医療センターでは、365 日 24 時間体制で子どもたちの命と健康を守っています。

■5 歳児からの英語体験

全公立保育所（17 か所）において、5 歳児を対象に専門講師（ネイティブ）による英語体験「楽しい英語あそび」の活動を実施しています。幼児期の子どもが異文化体験や国際交流をすることで、豊かな人間関係を育むとともに、2020 東京オリンピック・パラリンピックを見据えた将来の国際化社会に対応できる人材に育つことを目指しています。

■保育園を大幅に新設

待機児童解消に向けた取り組みとして、認可保育所の整備や小規模保育施設（0 歳～2 歳児）の整備を進め、平成 28 年 4 月には「待機児童ゼロ」を達成しました。現在、保育所・保育園は 62 か所、認定こども園は 3 か所、待機児童が最も多い 0 歳児から 2 歳児までを預かる小規模保育施設は千葉県内最多の 34 か所あります。小規模保育施設の整備は、送り迎えが便利のように駅前や駅の中などに整備し、毎日忙しく働くママ・パパを応援しています。今後も高まる保育需要を把握しながら保育施設を増設し、松戸市内全駅の駅前・駅ナカに保育園を設置していく予定です。

■都内への通勤・通学がとても便利

松戸市は、江戸川をはさんで東京都と埼玉県に隣接しています。JR 東日本の「上野東京ライン」を利用すれば、東京駅・品川駅へも乗り換えなしで行くことができます。松戸駅から直通最短で上野駅まで 18 分、東京駅まで 24 分と、30 分かけずに都心へのアクセスが可能です。さらに、平成 29 年度には東京外かく環状道路（通称「外環道」）が開通予定で市内にインターチェンジが設置されます。



4 「松戸市子育て支援PR動画」概要

○公開日時

映画館 : 平成28年10月1日(土)
YouTube : 平成28年10月6日(木) 10:00

○長さ

映画CM版 : 30秒(「通勤・通学に便利篇」と「市内全駅に保育園篇」の2パターン)
YouTube版 : 90秒

○YouTube版URL

<https://youtu.be/0tj-Cs9636s>



○コンセプト

「Family Support No.1」をコピーとし、
子育て支援の手厚さをカーレースの比喻でアピール。

○出演者(合計10名)

【松戸市】本郷谷 健次市長(指示看板を持ったスーツを着た男性)
子育て支援課男性職員 1名(医者)
子育て支援課女性職員 1名(子育てクルー)
子ども政策課女性職員 1名(子育てクルー)
幼児保育課男性保育士 4名(子育てクルー)
計 8名
【タレント】女性タレントと子ども(本当の親子です)
計 2名

○予算額

11,329,000円
(映像制作、映画館上映関連一式)



■映画 CM 上映館（全 4 館）

下記期間中、当該劇場のすべてのスクリーンで CM の上映がございます。

- ① MOVIX 亀有（10 スクリーン、2,147 席）
平成 28 年 10 月 1 日（土）～平成 29 年 3 月 31 日（金）の 26 週間
- ② MOVIX 柏の葉（10 スクリーン、2,009 席）
平成 28 年 10 月 1 日（土）～平成 29 年 3 月 31 日（金）の 26 週間
- ③ TOHOシネマズ 西新井（10 スクリーン、1,859 席）
平成 28 年 12 月 17 日（土）～平成 29 年 1 月 13 日（金）の 4 週間
平成 29 年 3 月 18 日（土）～平成 29 年 3 月 31 日（金）の 2 週間
- ④ TOHOシネマズ 市川コルトンプラザ（9 スクリーン、2,150 席）
平成 28 年 12 月 17 日（土）～平成 29 年 1 月 13 日（金）の 4 週間
平成 29 年 3 月 18 日（土）～平成 29 年 3 月 31 日（金）の 2 週間

※4 館で約 22,000 回の CM 上映回数を想定しています。

松戸市子育て情報サイト「まつど DE 子育て」

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/kosodate/matsudodekosodate/>

松戸市

<http://www.city.matsudo.chiba.jp/>

【お問い合わせ先】

子ども部子ども政策課

☎ 047-704-4007